




土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 一級河川太田川水系三篠川災害復旧助成事業に係る詳細設計業務（その2）

事業名 または 工事名 一級河川太田川水系三篠川災害復旧助成事業に係る詳細設計業務（その2）

調査目的及び調査対象 河川 地上水路

ボーリング名		No. 2(3工区 RNo. 108+4)		調査位置		広島県広島市安佐北区白木町秋山地内、小越地内、市川地内					北緯		34° 32' 10.1896"			
発注機関		広島県西部建設事務所					調査期間		2020年 7月 30日 ～ 2020年 8月 4日				東経		132° 38' 47.3360"	
調査業者名				主任技師			現 場 代 理 人		コ 定 者		ボーリング責任者					
孔口標高		T. P. 102.84m		角 	方位 	地盤勾配 	使用機種	試験機 東邦D1-B58								
総削孔長		7.00m						エンジン		ヤンマーNFD-12		ポンプ		東邦BG-3C		

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試料採取 深 度 番 号	室原 内 位 置 試 験	削 孔 月 日	
												深度－N値図										
												N	深 度 (m)	100mmごとの打撃回数 0 100 200 〃 〃 〃 100 200 300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)				試 料
1	102.59	0.25		シルト混じり砂質礫	GS-M	暗灰褐				細粒砂主体、草根を混入。シルト分を10%程度混入。	08/03 1.40		1.15	2	1	2	5	1.15	P.2-1	⊖	密度・含水・粒度	
2				玉石混じり礫質砂	SG-B	暗黄褐／灰褐		rd1		砂分は粗粒砂主体。礫はφ=10～50mmの角～亜円礫主体。深度2m付近でシルト分に富む部分を挟在。上位にφ=200mm程度の玉石を含む。	08/01 2.90		1.48	150	50	2	330	1.48	P.2-1	⊖	密度・含水・粒度	
3	100.14	2.70		砂質礫	GS	暗灰／黄褐		rd3		砂分は粗粒砂が主体。礫分はφ=10～50mmの角～亜円礫主体。深度3.5m付近でシルト分に富む部分を挟在。上位に花崗岩質礫れ礫を含む。			2.15	1	1	1	3	2.15	P.2-2	⊖	密度・含水・粒度	
4	98.59	4.25		花崗岩		乳灰褐				採取コアは短柱状～岩片状。ハンマー打撃で上位は礫～岩片状、下位は密着割れ目治いに分かれる。			2.32	1	1	1	3	2.32	P.2-2	⊖	密度・含水・粒度	
5	97.84	5.00		花崗岩		暗緑灰				柱状コア。CH級相当。最大コア長L=280mm。ハンマー軽打で高音と共に割れ目に沿って分かれる。			3.15	9	5	7	21	3.15	P.2-3	⊖	密度・含水・粒度	
6	96.88	5.96		花崗岩		暗緑灰				柱状～大岩片状コア。CL～CH級相当。岩片はハンマー強打で細片状。割れ目は部分的に褐色汚染され、一部で細粒分の薄膜挟在。			3.45	50		50	50	3.45	P.2-3	⊖	密度・含水・粒度	
7	95.84	7.00											4.00	貫入不能		50	50	4.00				
8													5.00	貫入不能		50	0	5.00				
9													6.00	貫入不能		50	0	6.00				
													7.00	貫入不能		50	0	7.00				